

プレスリリース

水田除草機 WEED MAN が 「2019 年度グッドデザイン賞」を受賞 米づくりを根本からイノベーションするデザインなど評価

『草と共に生きる』をブランドコンセプトに掲げる(株)オーレック(福岡県八女郡、代表取締役社長今村健二)が販売する水田除草機 WEED MAN(ウィードマン)は、このたび 2019 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞いたしました。

■製品名称
水田除草機 WEED MAN

■製品概要
稲の根を傷つけることなく、株間と条間の雑草を独自の除草機構で取り除く乗用水田除草機

■審査委員による評価コメント
米作りという、日本人が長らく従事してきた作業を、根本からイノベーションするようデザインされている。特に水田除草作業をメインに据えた車体設計など、まさに目からウロコの発想は高く評価される。

■グッドデザイン賞 WEB サイトでの紹介ページ
<https://www.g-mark.org/award/describe/49125>

 GOOD DESIGN AWARD
2019年度受賞



グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」に出展

本年10月31日(木)から5日間にわたり、東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2019」において、水田除草機 WEED MAN がパネル展示で紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2019 2019年度グッドデザイン賞 受賞展

会期:10月31日(木)~11月4日(月・祝)
会場:東京ミッドタウン(東京都港区六本木)
<http://www.g-mark.org/gde2019/>



弊社はこのたびの受賞を励みに、今後さらなる製品開発およびサービスの向上に邁進し、安全・安心な食と農業の発展により一層の貢献を行ってまいります。

グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。



水田除草機 WEED MAN とは

水田に生えた稲の条間のみならず株間の除草を可能にする業界初機構を搭載した、乗用タイプの水田除草機です。稲作農家にとって大きな課題となっている、稲の生育期の水田除草作業の負担を軽減し、安全・安心な米作りの規模拡大に貢献します。



WEB : <https://www.orec-jp.com/weedman/>



【株式会社オーレック 会社概要】

- ・創業 : 1948年(昭和23年)10月
- ・本社所在地: 福岡県八女郡広川町日吉 548-22
- ・代表者名 : 代表取締役社長 今村健二
- ・主要事業 : 緑地管理機／農業機械製造販売、健康事業、IT事業、花粉事業など

▼掲載・取材に関するお問い合わせ先▼

株式会社オーレック ブランディング広報グループ

(TEL : 0943-32-5072、FAX : 0943-32-5009)

Email : kouhou@orec-jp.com